

事業所名	原田学園 こぼの支援センター こまつばら（放課後等デイサービス）
------	----------------------------------

公表日 R8年2月27日

利用児童数 73

回収数 35

	チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31	4	0	0	集中できる環境との声がある一方、スペースの狭さを訴える声がみられる。	活動スペースについてのご意見を踏まえ、活動内容や人数に応じて使用場所の分け方や動線・配置を見直し、安心して過ごせる環境づくりを継続します。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	32	1	1	1	保護者と十分対話ができる人員体制を求める声がある。	職員間で情報共有や役割分担を行い、必要に応じて面談等の機会も含め、保護者の方とお話しできる時間の確保に努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32	2	1	0	バリアフリーが不足しているとの声がみられる。	施設構造上の制限がある中でも、安全面への配慮や必要な支援ができるよう、環境設定や支援方法の工夫を継続します。必要に応じて保護者と相談しながら、移動時の安全確保や負担軽減に取り組みます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	33	1	1	0	学校生活の情報を共有し支援に行かされているという声がある一方、専門性を一層求める声がみられる。	ご家庭や学校での学習やコミュニケーションの様子を参考にし、こどものつまずきに合わせた支援を継続します。また、支援の質を高められるよう職員研修や支援方法の検討を重ね、専門性の向上に努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	32	2	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	33	1	1	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	34	0	0	1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	34	0	0	1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	33	0	0	2		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	9	8	10	地域で交流が十分にされているため事業所では不要との声がみられる。	交流の必要性は家庭やこどもの状況によって異なるため、希望や目的に応じた支援を大切にします。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	35	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34	0	0	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	7	0	7	提供する家族支援プログラムへの関心の声がみられる。	参加しやすい形での情報提供や案内方法を工夫し、研修会等の機会について周知を強化します。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	34	0	1	0		

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	0	1	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	34	1	0	0	支援員の伴走に信頼を置く声がみられた。保護者とは違う視点に対して評価する声がみられる。	信頼していただけたことを大切に受け止め、こどもの良さや強みに目を向けた関わりを継続します。困りごとがあった際も保護者と丁寧な共有しながら、より安心して過ごせる支援につなげます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	12	4	13	地域でのイベント開催が充実しており、必要性を感じないとの声がみられる。	交流支援の必要性はご家庭によって異なるため、希望や状況に応じて対応できるよう検討します。希望される方が参加しやすい形（自由参加・短時間等）について今後も工夫していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	33	1	0	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	34	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	28	4	0	3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	3	0	7		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	6	1	15		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30	2	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	4	0	6	保護者同伴のため、あらかじめ連絡は必要ないとの声がみられる。	状況により連絡の必要性が異なることを踏まえつつ、万一の事故等に備えて記録・共有を徹底し、必要な場合には速やかに状況説明を行います。今後も安全な活動環境の維持に努めます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	34	1	0	0	機嫌良く通えています。	安心して通所できていることを大切に受け止め、引き続き、落ち着いて過ごせる環境づくりと関わりを継続します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	34	0	0	1	楽しみにしているとの声がみられる。	楽しみに通っていただけであることを励みに、こどもが意欲的に取り組める活動内容の工夫を継続し、安心して過ごせる支援を行います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	33	1	1	0	充実した活動計画や丁寧な支援、こどもが楽しみにしていることを満足の要因にする声がみられる。	温かいご意見をいただきありがとうございます。今後もこどもの特性に合わせた支援を丁寧に行い、安心感と成長につながる活動計画の充実に努めます。